

大輪
ネメシア

モフモフ

jardin
ハルディン

植え付け

単品の鉢植えは6~7号鉢がよい。寄せ植えは大きめの鉢に植える。

置き場所

春秋は日当たりが良く、風通しの良い場所で育てる。
真夏は風通しのよい明るい半日陰、真冬は霜を避けて日当たりの良い軒下がおすすめ。
長雨が続く時は、雨を避ける場所へ移動する。

耐寒性

-3℃位。
霜に当たると株が傷むので、当たないように注意する。
冬の日中は、戸外の日だまりのような場所がおすすめ。
夜-3℃以下になる場合は、夜間だけ玄関などに取り込むとよい。

耐暑性

やや弱い。
高温多湿を嫌うので、夏の間は風通しのよい明るい半日陰がよい。
あるいは午後から日陰の場所へ置く。

用土

多湿を嫌うので、水はけの良い用土に、緩効性肥料を元肥として入れた用土に植え付ける。元肥の入った花苗培養土でもよい。

肥料

開花期は月1回の置き肥、あるいは2週間ごとに液肥をかける。
夏の肥料は避けて、秋になってから追肥を行う。

水やり

土の表面が白っぽく乾いてきたら、タッパーにかける。葉や花の上からかけないで、株元から水を入れるとよい。高温多湿を嫌うので、暑い時期は水のやり過ぎに注意する。

植え替え

春と秋がおすすめ。
根鉢が回っていたら軽くほぐして、ひと回り大きな鉢に植え替える。

お手入れ

咲き終わった花が葉の上ののっている時は取り除く。
花がらが葉の上ののったままになっていると、傷みや病気の原因になる。
ひとつの花茎が全部咲き終わったら、花茎の元から切り取る。
そうすると、次の花が咲きやすくなる。

花のサイズ比較



単品植え



寄せ植え

特長

えっ、こんな大きな
ネメシア見たことがない！
と思うほど大きな花

花色が豊富、
輪が大きいので
華やかで見応えがある

分枝がよくコンパクトで、
こんもりと茂って
草姿がまとまる

鉢植え、寄せ植え、
ハンギングでも楽しめる

大輪ネメシア モフモフ

多年草（霜に注意）

ゴマノハグサ科ネメシア属

草丈：15~20cm程度

開花期：早春~初夏、秋~初冬

※関東基準